

集会案内

日曜日

礼拝：2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokyokai.org

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714)527-1456

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「コーリー・テン・ブーム」①

第二次世界大戦中、ナチスの強制収容所に投獄されたが、奇跡的に解放されたオランダ人クリスチャン、コーリー・テン・ブームについて紹介しよう。彼女は一八九二年にオランダに生まれた。大戦中に大勢のユダヤ人をかくまったために、一九四四年二月に秘密国家警察・ゲシュタポに捕らえられたのだった。最初の四ヶ月を独房で過ごした後、一九四五年一月まで悪名高きラヴェンスブルック強制収容所(ドイツ東部、ベルリンから北に八十キロメートルに位置し、死の収容所と呼ばれた)に拘留された。姉のベッツィーはそこで餓死したが、その一週間後にコーリーは奇跡的に助けられ、その後の三十三年間に六十四カ国を旅して、どんな痛みを抱える人の心にも人々に主イエスによって平和が訪れることを語った。晩年は脳梗塞に倒れ、亡くなるまでの五年間を病床で過ごしたが、失語症になってもなお、その平安な存在を通して主を証し続け、一九八三年四月、九十一才の誕生日に愛する主のもとに召されていた。

コーリーが姉のベッツィーや他の何千人もの女性たちと共にラヴェンスブルック強制収容所に収監された時のことである。到着するや否や、すべての持ち物を取り上げられたが、コーリーは聖書だけは肌身離さず持っていたかった。それが彼女の心の唯一のよりどころだった。彼女が聖書を隠しお世話のまさに奇跡であった。それは危険なことであったが、彼女は聖書を背中に隠していた。「主よ、天使を送って私を取り囲んで下さい」。祈ってから思った。「天使は霊だから、透けて見えてしまうかも知れない」と。看守たちに自分が見えては困るからだ。恐怖を覚えながら再び祈った。「天使を不透明にして私のまわりを取り囲んで下さい」。神はそのようにして下さった。検査を通過する時、彼女の前の女性もすぐ後ろの姉も探られた。しかし彼女はそのまま通過したのだった! もともとコーリーが収容されたバラックは四百人用として建てられたものだったが、千四百人あまりがそこに詰め込まれた。寝棚は天井まですし詰め状態で、お互い眠るのにわずか数センチ幅の空間しかなかった。にもかかわらず、バラックのすべての住人のために用意されたトイレはたったの八基だけだった。そのような状態であったから、多くの不満が続出した。

Rev. Tsukasa Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。